

募集概要

1 募集の対象

京都市内を主たる活動の場とする景観づくり活動

※今年度は構想(アイデア)での応募も可能です。※過去の取組で応募をする場合は5年以内を目安とします。

2 応募資格

景観づくり活動に取り組んでいる、又は新しい取組を構想している団体、法人等(形式や人数は問いません)

3 応募方法

応募用紙に必要な事項を御記入の上、電子メールで御応募ください。
応募用紙は以下の応募ページからダウンロードできます。

ホームページ <http://keikan.beedream.co.jp/keikan>

応募ページは、景観政策課のホームページからもアクセスできます。

ホームページ <https://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000274394.html>

京都景観賞 景観づくり

検索



応募する

※応募フォームは令和2年9月10日(木)からアクセスできます。

電子メールでの応募が困難な方は、持参、郵送で御応募下さい。御提出いただいた書類は返却しませんので御了承ください。

宛先：〒604-8571 京都市 都市計画局 都市景観部 景観政策課 企画担当 ※住所は記入不要です。

E-mail : keikan@city.kyoto.lg.jp

4 募集期間

令和2年9月10日(木)～令和2年11月10日(火) (郵送の場合、当日必着)

5 選考・表彰

京都市景観賞審査委員会での選考を行い、表彰させていただきます。

2次審査において、プレゼンテーション審査を予定しています。

新型コロナウイルス感染防止の観点から、Zoom等によるオンラインでの開催も検討しております。

詳しくは改めてお知らせいたします。

<審査の考え方>

- ・ 活動の視点がユニークであること
- ・ 地域の特性に合っていること
- ・ どうやって活動を継続/実践するのかの具現性にすぐれていること、広がりを持つこと
- ・ 具体的な成果があること/期待できること

<スケジュール>(予定)

- ・ 令和2年 12月頃 1次選考(委員会による書類選考)
- ・ 令和3年 1月頃 2次選考(プレゼンテーション(応募者による活動の説明と審査委員からの質疑応答))
- ・ 令和3年 3月頃 表彰式

※受賞者には、表彰式において活動内容の発表を行っていただく場合があります。なお、プレゼンテーション及び、表彰式の詳細は後日お知らせいたします。

6 注意事項

◇過去に景観賞を受賞している団体であっても、新しい活動の内容についてであれば応募可能です。

◇提出された書類等は返却しません。

◇ご提出いただいた書類の記載内容や写真は、京都景観賞のパンフレットや、景観政策の推進・啓発を目的とする京都市の発行物、ホームページ等に掲載することがあります。

お問合せ先

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上 京都市役所分庁舎2階

京都市 都市計画局 都市景観部 景観政策課 (担当:企画担当) 電話:075-222-3397



この印刷物は、不要になりましたら「雑がみ」としてリサイクルできます。コミュニティ回収や古紙回収等にお出してください。



京都市印刷物 第024311号 令和2年9月発行
発行:京都市都市計画局都市景観部景観政策課

令和2年度 京都景観賞 景観づくり活動部門

募集

アイデアも募集!!



京都景観賞とは

京都市では、50年後、100年後にも評価される景観の形成を目指して、伝統文化の継承と新たな創造が調和する創意工夫にあふれた景観づくりを表彰するため、平成24年度に「京都景観賞」を創設し、「屋外広告物」、「建築」、「景観づくり活動」、「京町家」の四つから年度ごとに部門を定めて開催しています。

「景観づくり活動部門」実施の目的

「景観」とは、活き活きとした人々の暮らしや営みが現れたものであり、見た目だけにとどまるものではありません。地域の歴史や文化を大切にする取組や、それぞれの興味関心や共感に基づいて集まり活動する人々の取組が魅力的な景観に結びついています。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、なお一層、コミュニティやまちづくりの意味などが問い直されています。今年度の景観賞では、既存のまちづくり活動だけでなく、構想(アイデア)も含めて広く募集し、これからのまちづくりについて考えます。

「景観づくり活動」の事例

- 地域の魅力を見つけ、共有し、守り育てる取組
- 市民団体や企業等が行っているまちや自然の保全・整備
- 多様な主体が交流、協働するための場所づくり、空間づくり
- モノづくりやイベントづくりを通じたコミュニティづくり
- 地域の魅力を発展させるための情報発信や情報交換の仕組みづくり
- 新しいまちづくりのための意思決定やワークショップの仕組みづくり

表彰の内容(予定)

- 市長賞 1件:表彰状及び副賞 30万円
- 優秀賞(アイデア賞含む) 9件:表彰状及び副賞 5万円
- 審査委員奨励賞、奨励賞 適宜:表彰状

応募ページ、前回のパンフレットなどの
詳しい情報はこちら



【令和2年度 京都景観賞 景観づくり活動部門 応募用紙】

ふりがな			
団体名			
住所 又は 所在地	〒 ー		
代表者	ふりがな		役職名
	氏 名		
事務連絡担当者	ふりがな		役職名
	氏 名		
連絡先	TEL () ー	FAX () ー	
メールアドレス	@		
オンライン環境	<input type="checkbox"/> Zoom <input type="checkbox"/> その他()		

活動名称 (テーマ名)			
実践状況	<input type="checkbox"/> 実践している/した ※活動を実際に運用, 開始, 準備しているものを含みます。 <input type="checkbox"/> 構想(アイデア)		
活動時期※	年 月 日 ~ 年 月 日/現在		
活動場所※			
参加人数※			

※構想段階の場合は予定を記入してください。構想に賛同, 協力している人がいる場合は, 「参加人数」のところに氏名や立場を記載してください。

活動の概要	活動の概要(具体的に, 誰が何をするかなど)を記入してください
-------	---------------------------------

活動の目的	活動の目的, 趣旨を記入してください 活動によってできた/できる良好な景観のポイント等を記入してください
-------	---

活動の工夫	活動を実現し, 維持するにあたってなどの工夫について記入してください
-------	------------------------------------

活動の今後の展開	活動の今後の予定, 展開について構想があれば記入してください
----------	--------------------------------

※記入欄が不足する場合はA4片面2枚まで追加可とします。
※活動の様子が分かる写真を添付する場合は上記に含めてください。
※HPなど, 活動の参考URLがありましたら資料内に記載してください。